

## 数値目標

目標項目等	現状	令和11年度目標	
特定健康診査の受診率	61.6% (R3)	70%	
特定保健指導の実施率	26.9% (R3)	45%	
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の減少率 (H20年比) (※)	5.9% (R3)	25%	
ヘモグロビンA1c8.0%以上の者の割合	1.23% (R2)	1.00%	
特定健康診査での受診勧奨により実際に医療機関へ受診した糖尿病未治療患者の割合	29.0% (R3)	33.7%	
糖尿病専門医が在籍する医療機関数 (人口10万人対)	2.7 (R4)	3	
眼底検査の実施割合	39% (R3)	44%	
尿中アルブミン・蛋白定量検査の実施割合	26% (R3)	27%	
治療が必要な糖尿病網膜症の発生 (糖尿病患者1年あたり)	0.02 (R3)	0.01	
糖尿病性腎症による新規人工透析導入患者数	122 (R2)	115 (R8)	
仕事と治療の両立支援等、現役世代の糖尿病の治療継続に資するセミナーの開催	未実施	毎年開催	
糖尿病の年齢調整死亡率 (人口10万対)	男性	16.7 (R2)	13.9
	女性	5.4 (R2)	5.4

※ 「第4期山梨県医療費適正化計画」の数値目標における定義と同じもの。また、「食塩摂取量」、「収縮期血圧の平均値」の数値目標は、第6章第1節「健康づくり」に掲載。

## &lt;巻末データ&gt;現状の把握【糖尿病】

\*…数値が秘匿されているもの

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
1	糖尿病専門医が在籍する医療機関数（人口10万人当たり）	糖尿病専門医の認定状況 （日本糖尿病学会HP）	R4	3.0	2.7	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
2	糖尿病療養指導士が在籍する医療機関数（人口10万人当たり）	糖尿病療養指導士の状況 （日本糖尿病療養指導士認定機構HP）	R4	4.1	4.6	-	-	-	-	施設	○全国を上回っている。
3	1型糖尿病に対する専門的治療を行う医療機関数	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	32.1	7	-	-	-	-	施設	○全国を上回っている。
				0.03	0.85	-	-	-	-		
4	妊娠糖尿病・糖尿病合併妊娠に対する専門的治療を行う医療機関数	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	27.1	12	-	-	-	-	施設	○全国を上回っている。
				0.02	1.46	-	-	-	-		
5	腎臓専門医が在籍する医療機関数（人口10万人当たり）	腎臓専門医県別人数（日本腎臓学会HP）	R5	2.3	2.5	-	-	-	-	施設	○全国を上回っている。
6	歯周病専門医が在籍する医療機関数（人口10万人当たり）	歯周病専門医の認定状況 （日本歯周病学会HP）	R4	0.8	0.7	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
7	糖尿病網膜症に対する専門的治療を行う医療機関数（人口10万人当たり）	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	142.4	50	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
8	糖尿病性腎症に対する専門的治療を行う医療機関数（人口10万人当たり）	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	22.98	9	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
9	糖尿病足病変に対する専門的治療を行う医療機関数（人口10万人当たり）	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	43.3	13	-	-	-	-	施設	○全国を下回っている。
10	特定健康診査の実施率	特定健康診査・特定保健指導の実施状況	R2	53.1	57.3	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
11	特定保健指導の実施率	特定健康診査・特定保健指導の実施状況	R2	23	24.7	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
12	糖尿病患者の年齢調整外来受療率	患者調査 （厚生労働省）	R2	92	104.8	-	-	-	-	人口10万人対	○全国を上回っている。
13	HbA1cもしくはGA検査の実施割合	NDB ナショナルデータベース （厚生労働省）	R3	95.7	95.7	-	-	-	-	%	○全国並みとなっている。

<巻末データ>現状の把握【糖尿病】

\*…数値が秘匿されているもの

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	現状の分析
						中北	峡東	峡南	富士・東部		
14	インスリン治療の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	12.1	10.2	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
15	糖尿病透析予防指導もしくは糖尿病合併症管理の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	0.8	0.5	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
16	外来栄養食事指導の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	5.1	4.8	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
17	眼底検査の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	40.0	39.2	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。
18	尿中アルブミン・蛋白定量検査の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	18.4	26.0	-	-	-	-	%	○全国を上回っている。
19	クレアチニン検査の実施割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	88.3	87.8	-	-	-	-	%	○全国並みとなっている。
20	糖尿病予備群の者の数	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元	658	-	-	-	-	-	人	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
21	糖尿病が強く疑われる者の数	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元	351	-	-	-	-	-	人	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
22	特定健康診査での受診勧奨により実際に医療機関へ受診した糖尿病未治療患者の割合	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R元			-	-	-	-	%	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
23	糖尿病治療を主にした入院の発生（DKA・昏睡・低血糖などに限定） （糖尿病患者1年当たり）	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R元			-	-	-	-	%	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
24	治療継続者の割合	国民健康・栄養調査 (厚生労働省)	R元	385	-	-	-	-	-	%	○国のデータ提供不足のため現状把握不能
25	重症低血糖の発生（糖尿病患者1年当たり）	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	0.01	0.01	-	-	-	-	%	○全国並みとなっている。

### <巻末データ>現状の把握【糖尿病】

No.	指標名	調査名等	調査年	全国	山梨県	二次医療圏				単位	*…数値が秘匿されているもの 現状の分析	
						中北	峡東	峡南	富士・東部			
26	糖尿病の年齢調整死亡率	男性	人口動態特殊報告 (厚生労働省)	R2	13.9	16.7	-	-	-	-	%	○男性は全国を上回っている。 ○女性は全国を下回っている。
		女性	人口動態特殊報告 (厚生労働省)	R2	6.9	5.4	-	-	-	-	%	
27	治療が必要な糖尿病網膜症の発生（糖尿病患者1年当たり）	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	0.02	0.01	-	-	-	-	%	○全国を下回っている	
28	糖尿病性腎症に対する新規人工透析導入患者数	わが国の慢性透析療法の現況（日本透析医学会）	R3	15,271	107	-	-	-	-	人	○全国を上回っている。 (人口10万人対)	
				12.1	13.0	-	-	-	-			
29	糖尿病患者の下肢切断の発生（糖尿病患者1年当たり）	NDB ナショナルデータベース (厚生労働省)	R3	128.0	35	-	-	-	-	%	○全国を下回っている。	